

学校法人
専修大学

11年度事業計画・予算

2011年度専修大学事業計画は、昨年12月15日に開催された理事
会・評議員会において承認され、それに基つき編成された予算は、3月23日開催
の理事会・評議員会で承認された。

事業計画の策定にあたり 「社会知性」備えた人材育成 社会発展の基盤構築に寄与

効果の向上を主眼として、
法学部がカリキュラム改正
を行います。この改正によ
って法学部は、単位制度の
実質化や初年次教育の強化
等に取り組めます。法科大
学院においても、修了者の
質を保証するための新カリ
キュラム及び進級制度を導
入します。キャリア教育に
ついては、文部科学省公募
の10年度「大学生の就業力
育成支援事業」に、キャリア
デザインセンターが申請
した「社会と大学との間の
学びサイクルの活性化」が
選定されました。今年度
は、選定された計画に基づ
き、学生の社会的・職業的
自立に繋がる就業力を、正
課教育及び課外活動支援の
双方から高めていきます。
研究力の強化にあたって
は、稼動している研究プロ
ジェクトへの支援を増強
し、併せて、新たなプロジ
ェクトの採択や外部研究資金
の獲得増加に向け、支援体
制の整備や情報収集・公開
の徹底に努めます。また、学
術機関リポジトリを本格稼
働させることにより、学術
論文・資料といった本学の
知的生産物の広範な発信、
公開が可能となり、加えて、
10年度に、関東・甲信越地域
に所在する各省各庁の調査
・研究や情報処理に係る競
争参加資格(全庁統一資
格)を取得したことから、
社会に対する知的貢献の機
会が拡大されます。施設設
備の整備については、国際

入機能等について多方面か
らの検討を加え、構想を練
り上げなければなりません。
カレッジスポーツに関
しては、その振興は私学に
とって極めて重要なことで
あり、教学と法人とが考え
を擦り合わせ、戦略を練る
必要があります。
石巻専修大学は、学部教
育において厳格な成績評価
を徹底実施するべく、12年
度からGPAの導入を予定
を積極的に展開し、関係深
くしています。今年度は、そ
の試験運用に取り組み、教
育の質保証に注力します。
また、学習支援と学生生活
支援の2つのプログラムで
構成される新入生必修科目
「フレッシュマンセミナー」
についても内容の充実
化に努め、初年次教育を強
化していきます。また、石
巻信用金庫とのISプロジ
ェクトや石巻地域産学官
グループ交流会・自動車関連
産業集積部会(IMプロジ
ェクト)の活動推進、石巻
市等との連携協力による地
域社会の活性化等を通じ
て、地域への知的貢献活動
を積極的に展開し、関係深
くしています。

主 なる 事業 計画

I 教育・研究力の強化

- 1. 学部に関すること
 - (1) 法学部のカリキュラム改正
 - (2) 基礎学力テストの実施
 - (3) 『知のツールボックス』改訂版の活用による初年次教育の強化
 - (4) キャリアガイダンス講座の実施
 - (5) 各学部で開講している初年次導入教育科目の中で、「キャリアガイダンス講座」を実施し、学生のキャリア形成への動機づけを図るべく、キャリアデザイン講義やキャリアノート等の活用方法を解説する。教材については、既存のテキストをもとに、キャリアアカウンセラー有資格者と共同開発を行う。
 - (6) 川崎大学との連携による「小学校教員養成特別プログラム」の実施
 - (7) 教育効果測定研究プロジェクトの推進
 - (8) 専修大学教育開発支援委員会による活動
 - (9) 学修意欲の向上に向けた相談・指導等の実施
- 2. 大学院に関すること
 - (1) 大学院教育の改革推進
 - (2) 修士課程全研究科における共通講義科目「特殊問題特論」の開講
 - (3) 法科大学院に関すること
- 3. 社会関係資本の多様な構築
 - 「持続的発展に向けての社会関係資本の多様な構築」東アジアのコミュニティ、セキユリティ、市民文化の観点から(私立)大学戦略的研究基盤形成支援事業
 - 「フランス革命史料研究拠点」
 - 「『シエル』ベルンシユタイン文庫」の史料学的研究(学術研究振興資金)
 - 「都市政策研究拠点」
 - 「工業都市の再生と進化」川崎を機軸とした工業都市の比較研究(学内プロジェクト)
 - 「東アジア中小企業比較研究(学内プロジェクト)」
 - 「外部研究資金の獲得促進」
 - 「科学研究費補助金について、公募説明会及び採択経験のある教員等による相談会を実施し、申請及び採択の件数増加を目指す。併せて、研究助成金についても最新の公募情報を教員に周知していく。
 - (3) 向井家江戸期和本の目録整備及び利用要項策定

II 教育研究環境の整備

- 1. 新WEB履修登録システムの稼働
- 2. 学術機関リポジトリの稼働
- 11年度から学術機関リポジトリを本格稼働させる。学術機関リポジトリとは、大規模な学術的資料を保存・公開を目的とした電子アーカイブ(書庫)システムであり、本学の知的生産物の広範な発信、公開により、知的貢献の機会拡大が期待される。
- 3. 国際交流会館(仮称)の新築
- 4. キャンパス将来構想の検討
- 【石巻専修大学】
- 1. 教学事務システムの再構築
- 2. 施設設備等整備

III 学生支援の充実

- 1. 就業力育成支援の強化
- (1) インターンシップに係る支援強化
- (2) 実務家講座の開講
- 2. 資格取得支援講座の強化
- 3. 就職支援の強化
- 景気の低迷、また深刻な雇用環境が学生の就職を圧迫している現状を踏まえ、3年次生からの就職支援プログラムの実施はもろろんのこと、4年次生の支援を強化していく。支援強化のポイントは次の2点である。
- ①就職支援の柱となる個別同授業を実施する。
- 【石巻専修大学】
- 1. 組織に関すること
- 2. 学部・学科改組等の検討
- 2. 教育改革に関すること
- (1) 新たな教育目標の設定・実践
- 11年度より大学の理念及び大学の目的を達成するため、「実践的な教育」を大規模に実施する。留学期間を1学期間に設定し、帰国時期を12月とする交換留学プログラムをエプラスカ大学リンカーン校等に開設し、11年度の募集開始、12年度の学生派遣を目指す。
- (2) インターネットを用いた国際間授業の実施
- 文学部日本文学文化学科は、ドイツ、アメリカ、台湾等との大学と、インターネットを利用した国際間リアルタイム遠隔地授業及び共同授業を実施する。
- 【石巻専修大学】
- 1. 会計専門職養成の強化
- 2. 就職支援の強化
- 3. 私費外国人留学生のための修学支援

IV 社会地域貢献の推進

- 1. KSパートナーシップ
- 2. 千代田区との連携協力
- 3. 公開講座の充実
- 4. スポーツを通じた児童生徒の育成支援
- 【専修大学】
- 1. 健全な育成支援を目的として、06年から神奈川県野球場と本学の主催による「専修大学カップ」神奈川県学生野球選手権大会を開催しているが、学内外から評価が高い本企画を、11年度においても実施する。

V 知の発信及び広報活動の強化

- 1. 創立130周年記念映画の上映
- 【学校法人専修大学】
- 1. 創立130周年を記念し、校友会・育友会等の協力支援を得ながら、映画「学校をつくる」その時、若者たちは未来を見た(神山征二郎監督)を製作した。全国で順次ロードショーを行った後、校友会・育友会等の協力のもと、全国主要都市の公共施設・ホール等に上映を行う。
- 【専修大学】
- 1. 田尻裕次郎展の開催
- 創立者の一人、田尻裕次郎の企画展を田尻の出身地である鹿兒島県の「鹿兒島県歴史資料センター黎明館」と共同開催する。
- 2. 社会知性フォーラムの開催
- 【学校法人専修大学】
- 校友会及び育友会との連携強化
- 【専修大学北海道短期大学の学生募集停止に伴う対応】
- 【学校法人専修大学】
- 1. 健全財政の確保
- 2. 教育研究振興協力資金の募集

VI 校友会・育友会との連携

- 1. 健全財政の確保
- 2. 教育研究振興協力資金の募集
- 【学校法人専修大学】
- 1. 教育条件の維持に関すること
- 2. 教職員の処遇に関すること
- 【専修大学】
- 1. 健全財政の確保
- 2. 教育研究振興協力資金の募集

VII 専修大学北海道短期大学の学生募集停止に伴う対応

- 1. 健全財政の確保
- 2. 教育研究振興協力資金の募集

VIII 経営基盤の強化

- 1. 健全財政の確保
- 2. 教育研究振興協力資金の募集